

図書館だより

10月

ワシントン日本語学校図書館 (tosho@wjls.org) 令和5年 10月号
開館時間 9時～4時



「私のペースでしおりは進む」

10月になりました。日中でも涼しくなることが多くなり、過ごしやすい気候になってきました。スポーツの秋、食欲の秋、そして読書の秋。読書を楽しむのにいい季節になりました。この「読書の秋」由来は昔の中国、唐の国の時代に、韓愈という詩人が子どもに学問の大切さを教えた詩の中に「燈火親しむべし」という言葉があります。この意味は、「涼しく夜も長い秋の夜は、明かりの下で読書をするのにちょうどよい」ということで、秋は読書にふさわしい季節となったと言われています。

10月27日～11月9日は読書週間です。今年の標語は「私のペースでしおりは進む」。しおりがなかなか進まない本もあれば、一気に読んでしまう本も。読み終わればどちらも、充実感や感動を得ることができる。心に残る物語との出会いを求めて、自分のペースで読書を楽しみたい、という思いが込められた言葉です。皆さんもゆったりと自分のペースで読書の秋をお楽しみください。

人気シリーズ貸出についてのご案内

「サバイバル/タイムワープ」「発明/実験対決」「漫画」「かいけつゾロリ」については、学年関係なく、生徒それぞれ1人1冊まで借りることができます。放課後対象の本が棚に残っている場合、保護者の方にも貸出できます。限られた本をより多くの生徒に利用してもらいたいため、皆様のご協力をお願いいたします。

11月は読書月間！
スタンプラリーのイベント
をおこないます。
お楽しみに！

9月人気ランキング

図鑑

1. すごすぎる天気図鑑
・もっとすごすぎる天気図鑑
2. 学校では教えてくれない
ヤバい科学図鑑
3. 世界一まぎらわしい動物図鑑
・異常気象 天気のしくみ

文芸書

1. テスカトリポカ / 佐藤究
Silent シナリオブック 完全版 / 生方美久
2. N / 道尾秀介
3. 方舟 / 夕木春央
しろがねの葉 / 千早茜

9月の貸出状況

貸出利用者
生徒 598人
保護者 338人

貸出冊数 2,501冊

Happy Halloween

今月の 特集

おながすいちゃう
おいそうな本

ふわふわ、ほかほか、じゅーじゅー・・・本の中に登場する食べ物はどうしてこんなにおいそうなのでしょう。今月は読んでいだけでお腹がすいてきそうなおいそうなお菓子やお料理が出てくる本を集めました。



おたすけこびと / なかがわちひろ

ある日ママが電話をかけました。「じゃあ、おねがいね」そのあとで、キッチンへやってきたのは…ショベルカーやブルドーザー、働く車をそろえたこびとたち！バター、小麦粉、砂糖をまぜて…さて、何ができるのかな？車好きの子も、お菓子好きの子も、ページのすみずみまで楽しめる絵本。



カレーはあとのおたのしみ / シゲタサヤカ

すべてのはじまりは、雲の上に飛んできた、1枚の紙きれだった……。カレーの匂いに魅せられて、カミナリたちがゴロゴロピカー！と下りてきた。「カレーを3つ、おねがいしま〜す！」でも、出てきたのはハンバーグ。え、なんで？カミナリたちが理由を尋ねても「カレーはあとのおたのしみ」というだけ。しびれを切らしたカミナリたちはキッチンに入って、むしゃむしゃカレーを食べはじめますが……。



こわくておいしいおかしはいえ / 三田村信行

「ふしぎ亭」は、らいおんシェフとひつじママのお店です。兄妹の注文は「おかしの家」のおかし。魔法の冷蔵庫から「おかしの家」へ向かうと、子どもたちもおいけてきました。お花畑のまんなかへ建つ「おかしの家」に着くと中から優しいおばあさんが「もっとおいしいおかしがあるよ」と誘います。ところがそのおばあさんは魔女だったのです。シェフは子どもたちを救おうとしますが…。



わかったさんのこんがりおやつ

「わかったさんのおかしシリーズ」のイラストやおかし作りに加え、新しいレシピもたくさん入ったかわいいイラストブック。この本では、「チュロス」や「アップルクラムブル」、めずらしいおかし「バーチディダーマ」などの作り方を描き下ろしのカラーイラストで紹介します。



魔女のシュークリーム / 岡田淳

ダイスケは、シュークリームがだいすき。ある日、魔女に『いのち』をにぎられた動物たちが、ダイスケのもとに、あらわれた。そしていった。「百倍の大きさのシュークリームを食べてもらいたい」ハラハラ、ドキドキ！あまくてとろーり、シュークリーム・ファンタジー。



理花のおかしな実験室 / やまもとふみ

わたし理花！理科が大キライな小学5年生。ある日、あこがれのクラスメイト・そらくんのヒミツ〜パティシエを目指して修業してるって知っちゃった!!「たのむ！おれの菓子作り、手伝ってくれ！」課題のお菓子を上手に作らないと、そらくん家のケーキ屋さんがつぶれちゃう!? 助けられるの、じつは〈理科がトクイ〉なわたしだけーって、そんなのムリだよ〜!!!ふたりだけのヒミツの実験、はじまる!?



給食アンサンブル / 如月かずさ

転校先の学校に馴染むのを拒む美貴、子どもっぽいのがコンプレックスの桃、親友の姉に恋をする満、悩める人気者の雅人、孤独な優等生の清野、姉御肌で給食が大好きな梢。6人の中学生たちの揺れる心が、給食をきっかけに変わっていく。やさしく胸に響くアンサンブルストーリー。「七夕ゼリー」「マーボー豆腐」「黒糖パン」「ABCスープ」「ミルクーク」「卒業メニュー」の6品がつなぐ連作短編集。



タスキメシ / 額賀渥

陸上の名門高校で長距離選手として将来を期待されていた眞家早馬(まいえそうま・高3)は、右膝の骨折というだけが負いリハビリ中。そんな折、調理実習部の都と出会い料理に没頭する。一学年下で同じ陸上部員の弟春馬、陸上部部長の親友助川、ライバル校の藤宮らは早馬が戻ってくることを切実に待っている。しかし、そんな彼らの気持ちを裏切って、心に傷を抱えた早馬は競技からの引退を宣言する。それぞれの熱い思いが交錯する駅伝大会がスタートする。そのゴールの先に待っているものとは……。



トラブルクッキング / 群ようこ

レシピ通りに作ったのに、どうしてこうなるの？「餃子の怪」「御飯無情」「玉砕かきたま汁」…etc.料理下手を返上しよう一念発起、料理に挑むがトラブルの連続!思わず笑うクッキング・エッセイ。



エミリの小さな包丁 / 森沢明夫

恋人に騙され、仕事もお金も居場所さえも失った25歳のエミリ。15年ぶりに再会した祖父の家に逃げ込んだものの、寂れた田舎の海辺の暮らしに馴染めない。そんな傷だらけのエミリの心を守ったのは祖父の手料理と町の人々の優しさだった。カサゴの味噌汁、サバの炊かず飯。家族と食卓を囲むというふつうの幸せに触れるうちに、エミリにも小さな変化が起こり始め…胃袋からじんわり癒やされる、心の再生を描いた感動作！

貸出準備中！